



議会だより

Vol.108



地域おこし協力隊として着任した木村夫妻。田子町で新たな創造へ挑戦。

目次

- 1. 地域おこし協力隊 P2～ P3
- 2. 定例会のあらまし P4
- 3. 一般質問 P5～ P8
- 4. 委員長報告 P9
- 5. オリンピック聖火リレー P10

○議会のイメージは

町の重要事項を決める機関ですので、挑戦的な取り組みに対して、柔軟な対応を取って頂けると、いち町民としては大変ありがたいです。



木村治樹さん

○自己紹介と一言

2021年5月に神奈川県より移住してきました。木村治樹です。産業振興課に配属されました。地域おこし協力隊として、SNS等を活用した町の情報発信を行いながら、町のイベント・行事に関わらせて頂いています。



○田子町でチャレンジしてみたいことはありますか
農業と田子の祭にナニヤドヤラの一員として参加することです。特に農業に関しては、せっかく地方に来て挑戦しやすい環境にいるのに、やらないのはもったいないと思っています。

○PRしたいこと

地域おこし協力隊としての任期は3年ですが、退任後は、妻と共にパン屋を開業させて頂きたいと思っています。今後、色々なパンを試作していきますので是非、食べて頂いて感想を伺えれば幸いです。



し協力隊



○木村夫婦 from 田子町 (You Tube)

<https://youtube.com/channel/UCvT1hSfdKgXyAkWKchvZjVg>

○木村知子 Facebook

<https://www.facebook.com/profile.php?id=100008939496066>

○木村知子 Instagram

https://www.instagram.com/tomochan_75

○木村治樹 Facebook

<https://www.facebook.com/hulk180cm90kg>

※上記の URL に含まれる活動は個人での活動となっております。

○自己紹介と一言

2021年5月に神奈川から移住してきました木村知子です。地域おこし協力隊として住民課に配属になり、定住移住コンシェルジュとして定住移住希望者の方のサポートをしていきます。町の子育てや暮らしの相談など、自身が移住した経験を活かして対象者に寄り添った支援ができればと思います。



木村知子さん

○議会のイメージは

以前住んでいた町では議員の方と繋がることは無かったのですが、田子町では距離が近いというのが実感としてあります。議会でどのようなこととお話されているのか身近に感じながら情報を活用して地域おこしの一端を担っておければと思います。

○田子町でチャレンジしてみたいことはありますか

まずは移住定住コンシェルジュとして町のことを説明できるようがんばります。そしてカメラのスキルを上げて、田子町外の方に魅力を伝え「移住したい」と印象付けられるような、また町内の方には町の魅力を再発見してもらえような情報発信を、SNSを通して継続してやっていきたいと思っています。

よろしくメェ〜



○PRしたいこと

将来的に、街の中心であるフェザン通りの活性化を促進したいと考えています。具体的にはまだ検討中ですが、先輩協力隊である五十嵐さんもいろいろと動いているところなので、一緒に波に乗って田子町を盛り上げていければと思います。地元の皆様のアドバイス等々よろしくお願い致します。

○田子町へ赴任してみて、第一印象は

とても穏やかな気持ちで、日々の暮らしを過ごせる環境だと思います。町中を、いろんな色に染める、田んぼや畑、そして森。町の中心部には商業や医療施設もあるので、そこまで困ること事もなく、子育て世代にとっても住みやすい町だと思います。

○田子町へ赴任してみて、第一印象は

町の方がご親切にいろいろ気にかけてくださり、道を歩く学生さんにも自分から挨拶してくれる温かい町だなと思いました。町のテレビでは地元の子どもたちが紹介されていて愛着と愛情を感じました。



地域おこ



令和3年田子町議会第2回定例会あらまし

令和3年第2回定例会が6月4日(金)から6月9日(水)までの6日間の会期で開催されました。

6月4日には諸般の報告、議案の上程・説明がされました。

6月7日の一般質問には3名の議員が登壇し多岐にわたり活発な議論がかわされました。

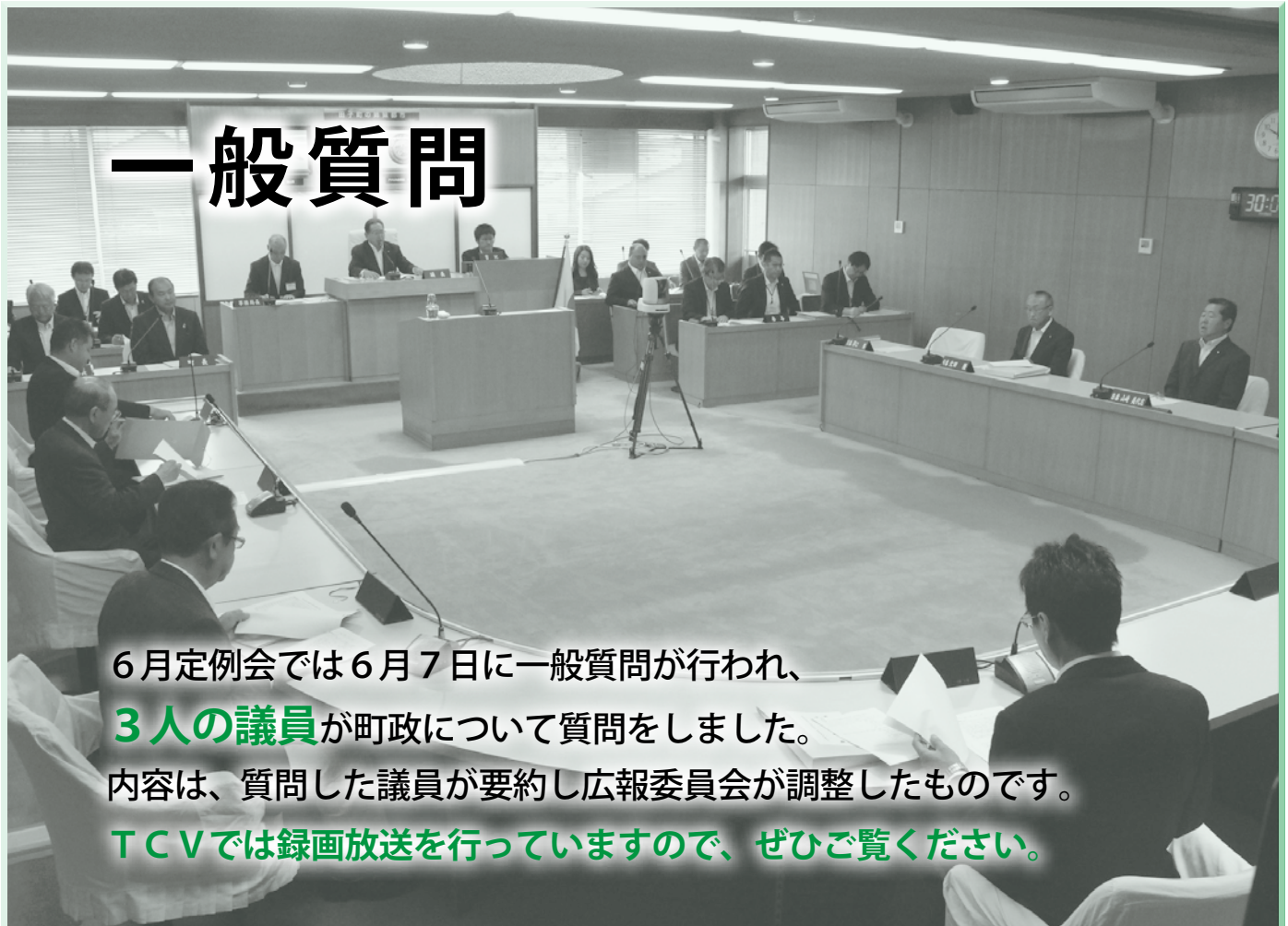
6月9日には議案の審議、議員提案、陳情の付託、議員派遣の件、各常任委員会に係る所管事務調査の承認が行われました。

同日、追加日程として議案2件上程され、報告9件・議案12件が承認・可決となりました。

議案番号	上程議案の件名と主な内容	議決結果
報告第2号	専決処分した事件の承認について (田子町町税条例等の一部改正)	原案承認 (賛8・否0)
報告第3号	専決処分した事件の承認について (田子町国民健康保険税条例の一部改正)	原案承認 (賛8・否0)
報告第4号	専決処分した事件の承認について (田子町介護保険条例の一部改正)	原案承認 (賛8・否0)
報告第5号	専決処分した事件の承認について (令和3年度田子町一般会計補正予算(第1号)について)	原案承認 (賛8・否0)
報告第6号	令和2年度田子町一般会計繰越明許費繰越計算書について	原案承認 (賛8・否0)
報告第7号	令和2年度田子町国民健康保険事業勘定特別会計繰越明許費繰越計算書について	原案承認 (賛8・否0)
報告第8号	令和2年度田子町国民健康保険町立田子診療所及び介護老人保健施設事業特別会計繰越明許費繰越計算書について	原案承認 (賛8・否0)
報告第9号	一般財団法人田子町にんにく国際交流協会令和3年度事業計画並びに令和2年度事業報告及び決算について	報告のみ
報告第10号	公共財団法人にんにくネットワーク令和3年度事業計画並びに令和2年度事業報告及び決算について	報告のみ
議案第23号	田子町個人番号の利用に関する条例の一部改正について	原案承認 (賛8・否0)
議案第24号	田子町承認地域経済牽引事業のために設置される施設に係る固定資産税の特別措置に関する条例の一部改正について	原案承認 (賛8・否0)
議案第25号	田子町消防委員会委員の承認について	原案承認 (賛8・否0)
議案第26号	青森県市町村総合事務組合を組織する地方公共団体の数の減少及び青森県市町村総合事務組合規約の変更について	原案承認 (賛8・否0)
議案第27号	青森県市町村職員退職手当組合を組織する地方公共団体の数の減少及び青森県市町村職員退職手当組合規約の変更について	原案承認 (賛8・否0)
議案第28号	令和3年度田子町一般会計補正予算(第2号)について	原案承認 (賛8・否0)
議案第29号	令和3年度田子町国民健康保険事業勘定特別会計補正予算(第1号)について	原案承認 (賛8・否0)
議案第30号	令和3年度田子町介護保険事業勘定特別会計補正予算(第1号)について	原案承認 (賛8・否0)
議案第31号	令和3年度田子町国民健康保険町立田子診療所及び介護老人保健施設事業特別会計補正予算(第1号)について	原案承認 (賛8・否0)
議案第32号	令和3年度田子町水道事業特別会計補正予算(第1号)について	原案承認 (賛8・否0)
提案第3号	田子町議会会議規則の一部改正について	原案承認 (賛8・否0)
議案第33号	田子町教育委員会委員の任命について	原案承認 (賛8・否0)
議案第34号	交通事故に係る示談契約及び損害賠償について	原案承認 (賛8・否0)

※議長は採決には加わりません。

一般質問



6月定例会では6月7日に一般質問が行われ、**3人の議員**が町政について質問をしました。
内容は、質問した議員が要約し広報委員会が調整したものです。
TCVでは録画放送を行っていますので、ぜひご覧ください。

○欠端議員・・・P6

- ・ 高校生の通学支援と田子高校のその後について
- ・ 新型コロナウイルスのワクチンを有効に使うために

○宇藤議員・・・P7

- ・ ワクチン接種について

○山崎議員・・・P8

- ・ 教育について
- ・ 保健・医療・福祉について
- ・ 古民家（茅葺き家）施設について
- ・ 産業振興における現状と今後の方針について
- ・ 町民の生活環境の現状について

質 ……質問 **答** ……答弁

一般質問って？

一般質問は、町政全般にわたり疑問点を問いただし、町の様々な仕事について報告・説明を求め、町政のチェックを行う大事な議員活動の場です。



欠端 則夫 議員

田子町の子ども達へ 力強い支援を

高校生の通学支援と 田子高校のその後

質 通学に対する支援は。

答 入学祝い金や医療費助成を全ての高校生に拡充して負担軽減を、路線バスの田子町・八戸市直通便の開設により、利便性を図っている。

質 通学費用に対する支援は。

答 現在のところは、ありません。

質 寮やアパート等の施設を用意する考えは。

答 利用者の要望、建物の形態・場所、必要経費や運営の方法等、様々な問題があり、

まだ検討着手はしていませんが、郡部の子どもたちは共通の問題に直面しており、郡内町村と連携して県など関係機関に要望していきたい。

質 保護者や学生から意見を聞いてみたか。

答 保護者との情報交換等でお伺いしておりますが、今後情報共有の機会を設けて、当町の支援事業に加え、他町村で実施している通学支援等の情報も収集・周知していきたい。

質 田子高校の閉校後の校舎の利用計画はあるか。

答 県では利活用の予定がないことから、町では、具体的な譲渡条件などが示されていない状況ではあるものの、田子高校の校舎やグラウンドなどについては、「利活用の意向あり」と回答しております。今後、利活用の方向性や具体的な内容については関係各課での検討や諸団体との協議を進め、意見集約し県と協議したい。

質 町としても金銭面だけでなく、高校生活という時間を大切にしようとするために、これからの様々な角度から支援を考えていきたい。

を考えてほしい。

新型コロナウイルスの有効に使うためには

質 現在の接種率は。

答 1回目の接種は89・9%、2回目は39・9%です。

質 医療関係や介護関係の接種状況は。

答 1回目の接種は終わっていて、6月中には2回目も終わる予定です。

質 消防士、救急隊、警察官、教育関係者、町職員の接種はどうなっているか。

答 当町の管轄、県の管轄等によって対応は違ってくるが、危機管理の観点からいえば優先すべきことで、状況を見て判断しバランスを取り協議していく。

質 若い人たちへの接種はいつから。

答 64歳以下の方々の接種については、6月21日から、基礎疾患のある60歳から64歳の方、16歳から59歳の方の順で計画している。

質 キャンセルが出た場合の使用順は。

答 町では医療従事者が遅れていたことから、診療所で医師及び外来看護師、老健たつこ職員及び入所者、訪問看護職員、診療所職員との順で対応し、現在では田子町社会福祉協議会職員での対応により余剰ワクチンが出ないように工夫している。

質 副反応は。

答 軽度な症状は確認しているが、重度な症状は現在のところ発生していない。



田子町の将来を担う子ども達へ、今できることを考える



宇藤 大介 議員

コロナ禍での光明と なるワクチン接種

ワクチン接種について

質 接種率向上の取り組みについて。

答 全戸配布で周知するとともに、ケーブルテレビに出演しワクチン接種の必要性や全体計画の概要を説明するとともに、65歳以上高齢者の予約が落ち着いたところで、地域包括支援課職員による電話での勧奨をスタートさせ、接種率向上を図っている。

質 効果の持続性・副反応の周知の徹底について。

答 現在接種しているワクチンは世界で

新たなワクチンとして開発されたもので、2回の接種で約95%の発症予防効果があると言われているが、臨床試験が進んでおらず効果の持続性まで、はっきりと解っていない。しかし、世界的に重症化予防効果の持続が認められているなどの発表があり、情報が入り次第発信していく。なお、接種後の方へは、副反応の症状などを記載した厚生労働省のチラシを配り、周知している。

質 問い合わせ窓口の設置について。

答 町の接種計画では、地域包括支援課としており、接種に関する相談を担っている。

また、予約窓口としては、医療機関で受付していました。が、通常診療に影響を与えたことから今後は新たに専門の予約センターを設置する。



不安なことや不明な事は、せせらぎの郷に相談しましょう

質 当日の予約キャンセル等によって生じた余剰ワクチンへの対応について。

答 町では医療従事者の優先接種が遅れていたことから、診療所において、まず医師及び外来看護師、老健

たつこ職員及び入所者、訪問看護職員、診療所職員の順で対応していきます。現在では田子町社会福祉協議会職員で対応している。なお、今後予定している接種については、急な対応を求められるケースも想定されることから役場職員などでの対応を予定している。

質 65歳未満者及び、小中高生への接種体制の検討について。

答 現在接種しているファイザー社のワクチンは、接種対象者

を16歳以上としていることから、小学生及び中学生は接種対象外となっている。しかし、厚生労働省では12歳から15歳も認める方針を検討していて、12歳以上も接種を行うとなった場合は、万全の準備・体制で対応する。16歳については、6月21日から順次開始していく計画内容についてはチラシや緊急告知放送ケーブルテレビなどを活用して、町民へ広く周知を図り実施していく。

質 教育、保育現場での感染リスクを下げるために教職員、保育士への優先接種を。

答 ワクチンの量が確定していない状況にある今、効率的な接種を考慮すると、最もリスクの高いところに

しっかりと行うことが必要で、その方向性と実効性を調査している。リスクを下げるためには教育や高齢者施設、保育の現場単位で接種することが最もふさわしいと思う。



ワクチン供給量の、これからの情勢次第では、経済回復への期待は高まる



山崎 美代志 議員

教育について

質 町内の小学校の将来について。

答 小学校はコミュニケーションづくりの場として地域の拠となっている面もあり、保護者のみならず、地域の方々を対象にアンケートの実施や懇談する機会を設けるなど、具体的に将来について話し合いを進めていく。

質 幼稚園の将来について。

答 保護者の方々からは、園児が少ない分、一人ひとりに目が行き届いていること、幼

田子町の将来について

稚園の指導・教育環境・相談体制を評価していただいでいて、希望者がいる限り続けたい。

質 以前、幼稚園の老朽化に伴い田子小学校の1室へ移転する可能性を説明いただいたが、現状は。

答 予算等の面から議論は休止している状況です。

質 現在実施している「たっこ塾」、「英語塾」とは別に進学のための塾について。

答 遠方の学習塾に通わせることが厳しい状況にあることを先生方が考慮していただき、夏休み、冬休み期

間に学習会を実施し、3年生時には2学期の文化祭後、放課後2時間程度の学習会など、各学年に応じて学習支援・サポートをしていただき、町としても一人1台のタブレット端末が整備され、個に応じた学習ソフト等の導入により先生方の負担の軽減を図りながら、学習意欲の向上に繋がられないかなど、中学校と相談しながら方策を検討していく。

保健・医療・福祉について

質 診療所・老健・訪問看護の今後の経営方針と将来像について。

答 全国的に見ても医療従事者が不足している状況で、町民が安心して暮らしていくためには、地域で医療を提供することで健康を管理し、仕事や生活を維持していく。そのうえで最も重要な役割を担っている事業として位置づけているので今後とも継続していかなくてはならないと考え、今後の経営と将来像については関係各位において協議していく。

質 限られた予算の中で他の医療機関と連携しながら、専門分野を絞るなどの工夫をして、町民の心配を払拭できるように取り組んでいただきたい。

答 町内の医院とも医療機器などを連携して使用しています。診療所に最新の機器があるのは、診療所が地

域医療の一次診療を担っていることで、次の医療につながるためにも、しっかりとした情報を得るために準備しており予算はかかるが、診療所に必要なことです。これからも議会の皆様と協議して進めていきたいと考えています。

質 町社会福祉協議会に委託して実施している公益事業に係る人件費などの積算に対して町の会計年度任用職員に準じた給与・手当などの支給を考慮すべきとの認識はあるか。

答 令和3年度4月のパートタイム雇用労働法の改正により、給与条件が改善されており、これに伴い、事業補助以外の、直接的な人件費を積算している2事業についてはこれまで給与分のほか、賞与分の委託料に含んでおり、令和3年度か

らは賞与の率をアップした積算に改めた事業費としている。なお、雇用に関連する法律が異なるので、それぞれに見合った形でこれに対処していく。

古民家（茅葺き家）施設について

質 コロナ禍にあつて町民に対する支援策や町営住宅等や集会所の修繕等、古民家改修事業よりも優先するものがあるのではないか。

答 行政の経費には、生活に近い支援などの使いみちである管理型経費と将来の田子町への投資である創造型経費がありますが、どちらも大切です。しかし、これからの田子町には町外からの交流人口を増やし、産業を強化し外貨を生むことが必要だと考えます。

議会運営委員会（議会広報編集委員会）

【構成委員】 宮村尚哉委員長 宇藤大介副委員長 尾形憲男委員
北田騰委員 欠端則夫委員

協議

○実施日 5月25日
令和3年6月4日
開会の令和3年第2
回定例会の議事日程
について。

議会広報編集委員会

○実施日 4月5日

議会日より第10
7号の内容確認、誤
字・脱字・レイアウ
トについて校正を行
いました。

○実施日 4月12日

最終校正を行い、
令和3年4月22日に
議会だよりを発行い
たしました。

○実施日 5月25日

議会だより第10
8号の構成、スケジ
ュールについて協議
し、担当者を割り振
り、順次業務を行っ
ていくことにいたし
ました。

総務・文教常任委員会

【構成委員】 宇藤大介委員長 尾形憲男副委員長 椛本義見委員
山崎美代志委員 澤口勝委員

○実施日 3月12日

産業・民生常任委員会と合同で、古
民家改修事業について現地調査をした。

○実施日 5月12日

教育課

ギガスクール構想での、タブレット
端末の購入及び、無線LAN環境整備
は年度内に完了したとの報告に対し委
員からは、構想におけるタブレットの
使用開始時期等を含めた、スケジュー
ルを示すよう要望した。

総務課

消防団の火災出動状況では、4月1
日に発生した石亀大平地区の林野火災
により、団員100名が出動した。

その他、令和3年度職員採用予定及
び条例案等について説明があった。

政策推進課

新型コロナウイルス感染症対策対応
地方創生臨時交付金の実施計画につ
いて説明があった。

住民課

地方公共交通における、コミュニテ
ィバスやスクールのバス利用状況につ
いて、8月からマエダストアまで路線を
伸ばしたことにより、利便性が向上し、
乗車人数が増加したと報告があった。

税務課

ふるさと納税の令和2年度実績で
は、件数で7459件、寄付額で99
61万2千円となり、寄付件数・寄附
金額とも前年度を大幅に上回っている
が、今後も返礼品の拡充を図るととも
に、町のPRに努めていくと説明があ
った。

産業・民生常任委員会

【構成委員】 欠端則夫委員長 宮村尚哉副委員長 蹴揚清人委員
北田騰委員 澤口勝委員

○実施日 3月12日

診療所及び老健

総務・文教常任委員会と合同で、古
民家改修事業について現地調査をし
た。町の新たな玄関口として、観光ス
ポットを案内する機能や町民と触れ合
える空間を提供すると報告があった。

○実施日 5月13日

診療所及び老健

本年度の医師勤務体制については、
常勤医師2名体制との報告があった。

地域包括支援課

ワクチン接種の進捗状況について、
高齢者の接種については十分に対応で
きる数量が確保されていると報告があ
った。

住民課

子育て世代への特別給付金等に使用
する国庫補助事業については社会教育
や文化活動に広く活用していくと報告
があった。

建設課

茂市地区の配水管整備の実施につ
いて、花木新水源地の整備に係る概算
工事費と負担額について報告があり、
委員からは、再度詳細な説明がいた
だきたいと、要望した。

産業振興課

たっこにんにく等の振興について、
オリジナル種子の生育状況は、例年と
比べやや早まっていることや、ケーブ
ルテレビを活用した栽培技術等の講習
会を行う予定と報告があった。

農業委員会

農地移動があった件数と面積につ
いての報告があった。

東京2020オリンピック 聖火リレー セレブレーション

令和3年6月11日、東京2020オリンピック聖火リレー セレブレーションへ参加してまいりました。聖火リレーには田子町地域おこし協力隊の五十嵐さんが参加してきました。開催が危ぶまれる中、たくさんの関係者の支えのもと、聖火リレーやセレブレーションが開催されたことに感謝の気持ちとともに、オリンピック精神を改めて実感しました。

(尾形 憲男)



セレブレーション会場では感染対策を徹底し、多くの方々がルールを守り参加していました。



総務・文教常任委員会って？

庶務、財政、企画、国際交流、広報、情報、消防防災、交通、税務、選挙管理委員会、固定資産評価審査委員会、監査委員、議会事務局、学校教育、社会教育等に関する事項や議案等を審査するための委員会です。

次号は産業・民生常任委員会について

編集後記

全国的にも新型コロナウイルス感染症の影響により、まだまだ乗り越えなければならぬことが多い中、オリンピック聖火リレーや、地域おこし協力隊の木村夫妻など、これから挑戦しようとする方々の話題も増えてきました。今、できることを全力で取り組む力を身近に感じ、我々、議会も町当局とともに邁進してまいりたいと思います。

(欠端 則夫)

発行・編集責任者

議長 澤口 勝

議会広報編集委員会

(108号)

委員長 宮村 尚哉

副委員長 宇藤 大介

委員 尾形 憲男

欠端 則夫

北田 騰

執筆協力

山崎美代志